

平成27年度対ナイジェリア無償資金協力「アブジャ電力供給施設緊急改修計画」(引渡し式典)

日時：平成30年4月12日

場所：アポ(Apo)変電所(連邦首都区)

案件概要：今般、平成27年度対ナイジェリア無償資金協力「アブジャ電力供給施設緊急改修計画」に係る引渡し式典が実施され、日本政府を代表して草桶大使が出席しました。日本政府は、送電ロスを減らし、アブジャの約7,000世帯に対する電力供給を安定させるため、アポ変電所(連邦首都区)及びケフィ変電所(ナサラワ州)に電力コンデンサバンクを提供することを目的として、ナイジェリア連邦政府に対して13.17億円を供与しました。

アポ変電所における電力コンデンサバンク(60MVAR, 132KV)の引渡しは4月12日に行われましたが、現在作業中のケフィ変電所分については、2018年中に引き渡される予定です。

本引渡し式典には、ファッション電力・公共事業・住宅大臣、ナイジェリア電力公社総裁、連邦首都区(FCI)省関係者、草桶大使の他、当館及びJICA関係者等が出席し、当日の様子は当地メディアに幅広く報道されました。

